

地震発生時の対応について（お願い）

地震が起きた場合の対応について、以下の点についてご確認くださいませよう、お願いいたします。

【子供たちへ指導していること】

※まず落ち着いて行動し、机などの下に入って自分の体（特に頭部）を守る。

※屋外にいる時は、壁や窓ガラスから離れたできるだけ広い場所で、身を低くして揺れが収まるのを待つ。

※大人（教師）の指示や放送を静かに聞く。テレビやラジオの情報を落ち着いて聞く。

※万一の場合に備えて、おうちの人と約束事(避難場所・連絡先など)を決めておく。

【想定される場面と行動】

（1）震度5弱以上の地震が起きた場合

①＜登校前＞

○登校を見合わせ、学校からの指示を待ってください。

（場合によっては、連絡できるまでかなりの時間がかかる場合があります。）

○保護者とともに安全な場所で過ごしてください。

○万一、登校時刻に遅れても、遅刻扱いにはなりません。落ち着いてから登校させてください。

②＜登校中～下校前＞

合言葉は、保護者は震度5弱以上で学校にGO！

神戸市教育委員会の緊急時対応マニュアルでは、学校所在地に震度5弱以上の地震が発生した場合には、原則として、児童を学校もしくは学校以外の安全な2次避難場所に留め置き、保護者が引き取りに来ること、と示されています。

※学校所在地（神戸市東灘区）の震度が5弱以上であることを確認してください。

※発生直後には、兵庫県南東部と大まかな震度情報が出ますが、東灘区など各地点での震度情報は、地震発生の数分後に発表されることになっています。テレビやラジオで東灘区の震度を確認の上、ご判断ください。

○保護者の方がお迎えに来るまで、児童は学校で待機します。学校からの連絡が無くてできるだけ早くお子さんを迎えに来てください。引き取りに来られない場合はできるだけ早くご連絡ください。

○電波状況により連絡がとれないこともありますが、学校からはできるだけ迅速にミマモルメでの発信に努めます。

○子どもたちの登校状況について確認のお電話は、できるだけ控えてください。電話での問い合わせについてはすぐに対応できない場合があることをご承知おき下さい。

③＜それ以外の時間帯＞

○下校中、下校直後については、学校でも安全確認を進めてまいります。各方面に帰っていくため、安全把握が難しいことが予想されます。保護者の皆様もお子さんの安否確認と安全確保に努めてください。

○外遊びや習い事の最中などに発生した場合の避難先や連絡方法について、日ごろからお子さんと約束事を決めておくようにしてください。

（2）震度4以下でも危険が想定される場合

◇不安のある時は無理に登校させたり、外出させたりすることは控えてください。

◇指定された避難場所をお子さんと共に確認しておいてください。